

令和7年11月25日
徳島河川国道事務所

「四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会」

第8回委員会の開催について

四国地方整備局徳島河川国道事務所が整備している徳島南部自動車道のうち、**勝浦川渡河橋**の整備にあたって、生物の生息・生育環境の保全対策を検討するため、専門家から必要な指導、助言を得ることを目的として設置した「四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会」について第8回委員会を開催します。

開催日時：令和7年12月1日（月）13：30～15：30（予定）

開催場所：徳島河川国道事務所 5階会議室（Web併用）
(徳島市上吉野町3丁目35番地)

その他：構成員及び議事内容は別紙1、2のとおり

- 委員会は公開で開催します。
- 傍聴可能な人数はマスコミ関係者を含め10名程度を予定しています。傍聴希望の方は別紙3にて11月28日（金）12：00までに事前登録をお願いいたします。なお、傍聴希望者が10名を超える場合は先着順とさせていただくことがあります。
- 委員会開催中の発言はお控えください。議事の進行に支障をきたす行為等があった場合は、傍聴のお断り、又は退出をお願いする場合があります。
- 円滑な運営を図るため、ビデオ・写真撮影は冒頭の挨拶までとさせていただきます。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【発表先】徳島県政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

副所長（道路） 水野 匡洋（みずの まさひろ） TEL：088-654-2211（代表）

◎道路調査課長 定金 孝典（さだかね たかのり） TEL：088-654-9624

◎主な問い合わせ先

四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会 構成員

構成員 種別	所属、役職	専 門	氏 名[敬称略] (ふ り が な)
委員長	徳島大学 環境防災研究センター 名誉・客員教授	沿岸域工学	中野 晋 (なかの すすむ)
委員	佐那河内いきものふれあいの里 ネイチャーセンター センター長	昆 虫	大原 賢二 (おおはら けんじ)
委員	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 教授	生態系管理	鎌田 磨人 (かまだ まひと)
委員	徳島県植物誌研究会 会長	植 物	木下 覚 (きのした さとる)
委員	港湾空港技術研究所 沿岸環境研究領域長	鳥 類	桑江 朝比呂 (くわえ ともひろ)
委員	高知工科大学 システム工学群 教授	景観デザイン	重山 陽一郎 (しげやま よういちろう)
委員	徳島大学 名誉教授	風工学	長尾 文明 (ながお ふみあき)
委員	徳島大学 名誉教授	構造工学	成行 義文 (なりゆき よしふみ)
委員	吉備国際大学 農学部 海洋生物学科 教授	水産生物	濱野 龍夫 (はまの たつお)
委員	和歌山県立自然博物館 館長	底生生物	和田 恵次 (わだ けいじ)
オブザーバー	徳島県 県土整備部 高規格道路課長		西岡 治彦 (にしおか はるひこ)

(※委員：五十音順)

環境保全検討委員会の目的と主な議題等

<別紙2>

① 委員会の目的

四国横断自動車道勝浦川渡河橋の整備にあたって、生物の生息・生育環境の保全対策を検討するため、専門家から必要な指導、助言を得ることを目的とする。

② 委員会の主な議題等

- ①橋梁の設置に起因する環境への影響
- ②環境保全対策
- ③モニタリング調査に係る調査の項目、方法及び評価
- ④その他、目的達成に必要な事項

③ 今回の議題

- ①委員会規約の改定
- ②前回委員会における主な意見及び回答
- ③工事実施状況について
- ④工事中のモニタリング調査結果
- ⑤今後のモニタリング調査計画について

傍聴申込書

●傍聴を希望される方は、事前登録をお願いいたします。
(11月28日(金)12:00までに下記連絡先へ送付願います)

●ビデオ・写真撮影は冒頭の挨拶までとし、審議中は傍聴取材(着席)となります。

報道機関名

氏名(ふりがな)

()

()

()

連絡先

(電話番号) _____

(M A I L) _____

申込書送付先

国土交通省 四国地方整備局

徳島河川国道事務所 道路調査課

M A I L : skr-t3048@mit.go.jp